

ディスコグラフィアー収載

ディスコグラフィアー 【2014No.22】 (HP 収載)

分類：CD

作曲家：ラモー／クープラン他

曲名：ミューズたちの語らい／神秘のバリケード他

演奏：中田聖子（チェンバロ）／鷹山美緒（ソプラノ）

発売：Bergamio

No.：BMC-0001

概要：



中田聖子のチェンバロ)と鷹山美緒のソプラノでフランスバロックの曲を集めた CD です。ヴェガホールのチェンバロコンサートで買い求めてきたものですが、音の良いのに驚きました。チェンバロ演奏者の意図や声の質感がとても良くでています。

http://audiokenkyu.sakura.ne.jp/?page_id=21

チェンバロは久保田チェンバロ工房製、ピッチは 415Hz、調律はラモーのミーントーンと記載されています。ラモーのミーントーンというのは初めて耳にしましたが、いろいろな解説が出ています。

<http://murashin.sakura.ne.jp/muraron16.htm>

チェンバロのフランスものは、アナログ盤で良く聴いていましたが、この CD はピッチが低めでラモーのミーントーンはミーントーンから純正律の方向に修正をかけているようなので、そういった調律の効果のためか、チェンバロの音がよく澄んで聴こえます。エンジニアや調律師の名前も記載されており、ライブ録音の雰囲気良くでています。音が良いのは、こういった人のバックアックで DSD 録音の効果が発揮できているのではないかと思います。

フランスもののチェンバロ曲を楽しみたい、従来の CD のチェンバロの音に飽き足らな

いという愛好家のために是非聴いてほしい CD です。本 CD に関する関連情報入手先を下記に記します。

<http://www.bergamio.com/>

<http://www.klavi.com/>

なお、試聴は下記のルートで行いました。

Plextor Premium 2U (音楽用ドライブ) →PC→micro iDSD→DA-3000(44.1KHz)
→MYTEK DIGITAL 192-DSD(DA-3000 からクロック供給)→しなの音蔵プリアンプ→P&G フェーダー→しなの音蔵 300B シングルアンプ→FAL C90EXW

PC からは HQPlayer により DAC の micro iDSD への送り出しは 22.5MHzDSD または 11.2MHzDSD にリアルタイム変換して行い、DA-3000 で再度 5.6MHzDSF に変換後、SDIF 伝送で MYTEK DIGITAL 192-DSD に送っています。DA-3000 には GPS-777 からクロックを供給しています。このように CD はリアルタイムに DSD に変換しているためか、元の DSD 録音の良さを再現できているものと思われます。